

第2次遠洋航海に向け積み込み実習（多度津港）2021.01.09

遠洋航海の出港を前に1月8日、9日の2日間で多くの資材や食材の積み込み実習を行いました。

1月8日には、65日分の燃料油を船底のタンクいっぱい積み込みました。

1月9日には、米、鮮魚、肉、野菜、乾物など乗組む71名分の65日分の食料を全員で協力して積み込みました。



食材は、食料庫や冷蔵庫、冷凍庫および乾物庫など船内各所へすべて手渡しで積み込んでいきました。米やジャガイモ、玉ねぎ、醤油、味噌など重いものも多くあり生徒達も大変そうでしたが、初めて船長をはじめ乗組員の皆さんと一緒に実習だったので、不慣れな行動でしたが頑張っていました。

作業の途中、生徒の口から「こんなに米がいるの」「醤油は缶なんや」「野菜の量のはんばない」などロ々に感想を言いながら、航海の長さを実感したようでした。

このあと、神奈川県三崎港でマグロはえ縄実習用の餌や漁具を積み込んで準備は終わります。